

2021年4月1日～2022年3月31日の間に 当科において手術前の口腔ケアを受けられた方及びご家族の方へ

「歯の動揺の自己評価と歯科診察での客観的評価の比較

- 気管内挿管時の歯の損傷リスク評価について - へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学 歯科総合口腔医療学 教授 向井 隆雄
研究分担者 川崎医科大学附属病院 歯科・口腔外科 非常勤医師 岸本 智子
川崎医科大学附属病院 歯科・口腔外科 歯科衛生士 森崎 華苗

1. 研究の概要

当院において全身麻酔の手術を受けられた方に対し、手術前の口腔ケアでの歯の動揺の自己申告と歯科診察によって得られた情報もとに実際の動揺度、歯の損傷防止用マウスピースの必要の有無のデータを選び、比較検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021年4月1日～2022年3月31日の間に川崎医科大学附属病院歯科・口腔外科において手術前の口腔ケアを受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において手術前の口腔ケアの治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに歯の動揺度に関するデータを選び、自己評価と客観的評価に関する分析を行い、そのリスクに差異が生じるかについて調べます。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、手術の対象疾患、動揺歯の申告の有無、歯の動揺度、歯の損傷防止用マウスピースの有無、その他手術に関わり得る歯科処置等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学歯科総合口腔医療学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年9月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 歯科・口腔外科

氏名：岸本 智子

電話：086-462-1111 内線 46024（月火金：8時30分～17時00分）

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。